

森林の機能回復及び景観の向上事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：東広島市

取組のきっかけ・経緯

・東広島市内の手入れ不足により荒廃している人工林において、間伐等を行うことで森林の健全化を図り、森林の機能回復及び景観の向上を図ることが目的。

今後の展開

・東広島市全域で整備を展開することで、森林の公益的機能回復及び景観の向上を継続的に取り組む。

取組の内容

- ・事業主体：賀茂地方森林組合
尾三地方森林組合
- ・実施場所：東広島市一円
- ・業務量：11.18ha
- ・業務金額：4,571,240円
- ・業務期間：令和元年12月から
令和2年3月まで



取組後の感想

【良かった点】

・今回の整備は、獣害被害の減少や、土砂災害等防止の国土保全、水源涵養機能の向上、景観形成等の森林の持つ多面的な機能の回復につながられた。



森づくりの意義を学び、森林や山と関わるきっかけづくりの事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：東広島市

取組のきっかけ・経緯

・森づくりの意義や大切さを学び、実際に体験することで、日常生活の中に森林整備やバイオマス利用を取り入れるきっかけとする。

今後の展開

・森づくりの意義を学ぶこと及び循環型資源を利活用することについて、「山の日」の活動を毎年継続して行うことによる普及啓発をはかる。

取組の内容

- ・事業主体：ひろしま「山の日」県民の集い
東広島市会場実行委員会
- ・実施場所：東広島市西条町寺家「東広島市憩いの森公園」
- ・業務委託先：
- ・業務量：活動回数 1回
参加者360人
- ・業務金額：680千円
- ・業務期間：令和元年6月2日



取組後の感想

【良かった点】

・地元の行政・企業・団体・大学・高校・市民が連携を行い、「山のグラウンドワーク」「初心者のための登山教室」「森のネイチャーゲーム」「野鳥観察」等の様々なアクティビティを実施することにより、山へのかかわりを強くする集いの場となったこと。



地域の触れ合いや憩いの場の環境整備事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：東広島市

取組のきっかけ・経緯

・森林整備による景観保全及び公益的機能の増進を図り、地域の触れ合いや憩いの場を設置することにより、昔のように住民が気軽に訪れ四季の移り変わりなど自然を身近に楽しむことができる環境を整える。

今後の展開

- ・作業がしやすいように更に路面整備を進め、獣害防止柵設置を同時に進めていく。
- ・伐採した木を利用して東屋などを作りボランティアの作業者たちの休憩できる場所を確保する。
- ・植樹も進めていく（桜・紅葉）

取組の内容

- ・事業主体：入野自治組織「篋の郷」
- ・実施場所：東広島市河内町入野
- ・業務量：森林整備0.2ha
路面整備128m
植栽50本
- ・業務金額：5,040千円
- ・業務期間：令和元年9月5日
～令和2年3月31日

取組後の感想

【良かった点】

- ・高速道路側から現地を見て、何かしているのが見えるので、楽しみにしているなどの声が届くようになった。
- ・現地からの景観の良さに驚く
- ・地域の財産に付加価値をつけて手作りの憩いの場所ができることは楽しみだ。



森林保全の重要性に関する啓発事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：東広島市

取組のきっかけ・経緯

・林内整備を行い地域住民が自然を身近に感じられる環境を整え、森林保全重要性の啓発を行う。

今後の展開

・当初計画した山の深部へは手が廻らず、ベルト状の整備で終わってしまった。
年次計画をたて、役員14人が冬季に整備することを今夏の役員会で提案の予定。

取組の内容

- ・事業主体：よしゆき森づくり実行委員会
- ・実施場所：東広島市西条町吉行地区
- ・業務委託先：賀茂地方森林組合
- ・業務量：森林整備4.3ha
森林保全活動1回
竹林繁茂防止0.2ha
標識類の整備1式
- ・業務金額：5,000千円
- ・業務期間：令和元年10月1日
～令和2年3月31日

取組後の感想

【良かった点】

・初年度に整備したため池付近の東屋、模擬階段及び遊歩道が近隣住民に大好評で、多くの人が誘い合い散歩を楽しむコースとなっている。また、寄附により林道沿いに15本の河津桜を植え、遊歩道には16本の紅豊と17本の枝垂れ桜を10m間隔で植えたことも大きく評価されている。

